

タブレット端末 視察研修受け入れ

来庁議会

宮城県黒川郡大和町議会
(平成26年10月20日 7名)

島根県安来市議会
(平成27年1月21日 9名)

本村議会では、平成25年6月にタブレット端末を導入し、利活用の幅を広げるため協議してきました。平成26年6月定例会より、資料のペーパーレス化による費用削減を目指し、議会の電子会議の運用も開始しました。



宮城県大和町議会



島根県安来市議会

議会へのタブレット端末の導入は、県内では初めての取り組みとなります。そのことが、全国各地に発信され、タブレット端末の運用に関する視察研修が相次いでいます。

視察にいられた議員は、本村議会のタブレット端末導入に至った経緯の説明に聞き入り、その後質疑応答では、議会への導入で苦労した点等具体的な質問がありました。

本村議会も今後、視察受け入れの際に出た意見を参考にし、タブレット端末の有効活用を協議していきたいと思えます。

県南町村議会 議員大会

平成26年11月11日、美浦村中央公民館において、県南4町村（阿見町・河内町・利根町・美浦村）が一堂に会し、県南町村議会議員大会が開催されました。

この大会は、地方自治の振興を図ることを目的とし、毎年行われています。今大会においては、13項目の大会決議を全員一致で採択しました。

続く講演会では、民族研究家・結城登美雄先生を迎え、「地域づくりを考える」と題する講演が行われました。これからの地域づくりにおいて、何が大切なのか、また、どういう視点で進め



地域づくりの原点を
考える講演会

ていくのが各自治体で課題となっています。

この講演では、地域づくりの原点「地域とは家族の集まり」から始まり、小さな村から自治町村へと変化した中での問題点等から、「地域づくり」は同じ「願い」・「悩み」を持つ個人と家族が協力して、「みんなの力」で実現、解決に当たるということの詳細な説明を受けました。

本村でも特色ある地域づくりに取り組んでいるところですが、この講演を参考に実行に移せるものから、一つずつ進めていきたいと思えます。



一致団結で地域づくりを推進